

- 問1 奈良の都を中心として、大陸の影響を受けた国際色豊かな文化が栄えた時代に関する説明として、聖武天皇ゆかりの品々や当時の国際交流を裏付ける宝物が納められた建物の名称を答えなさい。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------|----------|----------|
| 1. 平等院鳳凰堂 | 2. 正倉院 | 3. 法隆寺夢殿 | 4. 鹿苑寺金閣 |
|-----------|--------|----------|----------|
- 問2 聖武天皇の時代を中心に栄えた天平文化の特徴について、その背景や内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 江戸の町人を中心に広まった文化であり、浮世絵や見世物などが流行し、華やかな町人文化が形成された。 | 2. 力強い写実的な表現が特徴で、東大寺南大門の金剛力士像に代表されるような、武士の気風を反映した文化である。 | 3. 遣唐使がもたらした唐の文化や、シルクロードを通じた西アジアなどの影響を受けた国際色豊かな文化である。 | 4. 遣唐使の廃止に伴い、日本の風土や生活に合わせた、独自の国風文化が貴族の間で発達した。 |
|---|---|---|---|
- 問3 律令制において、戸籍に基づいて6歳以上の男女へ一律に割り当てられた土地の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 口分田 | 2. 公領 | 3. 荘園 | 4. 墾田 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問4 班田収授法によって口分田を与えられた農民には、さまざまな税の負担が課せられました。このうち、口分田の収穫から約3パーセントの稲を納める義務を何と呼びますか。その名称と内容として適切なものを選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 「調」と呼ばれ、地方の特産物を都まで運んで納める負担であった。 | 2. 「公出挙」と呼ばれ、国から稲を借りて利息をつけて返す制度であった。 | 3. 「租」と呼ばれ、地方の役所に納められて国や地方の備蓄となった。 | 4. 「庸」と呼ばれ、都での労役の代わりに布を納める負担であった。 |
|------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
- 問5 奈良時代、相次ぐ疫病や政治的な混乱による社会不安を鎮めるため、聖武天皇が仏教の力で国家の安定を図ろうとした政策について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 地方の治安を維持するために、全国の国ごとに守護を、公領や荘園には地頭を設置した。 | 2. 下剋上の風潮を抑えるために、各地域の農民が中心となった寺院による自治を認めた。 | 3. 全国の国ごとに国分寺・国分尼寺を建立し、都には総本山として東大寺を建てた。 | 4. 大陸から伝わった鉄器や青銅器の製造技術を独占し、全国の主要な拠点に工房を設置した。 |
|---|--|--|--|
- 問6 聖武天皇が東大寺に大仏を建立し、全国に国分寺・国分尼寺を建てるよう命じた歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 天然痘の流行や政治的な混乱などの社会不安を、仏教の力で鎮めて国を安定させるため | 2. 新しい租税制度である班田収授法を国民に納得させるための、宗教的な儀式として行うため | 3. 地方の有力な豪族を仏教の組織に組み込み、土地の私有化をさらに進めるため | 4. 唐の軍事的脅威に対抗するため、最新の青銅加工技術を駆使して兵器を開発するため |
|--|--|--|---|
- 問7 飛鳥時代から奈良時代にかけて確立された律令制度のもと、中央政府から各諸国に派遣された地方官を何と呼びますか。なお、この役職は都の官吏が任命され、地方の有力豪族が任命される「郡司」を指揮する立場にありました。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 執権 | 2. 防人 | 3. 国司 | 4. 郡司 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問8 奈良時代、唐から5度の渡航失敗や失明という苦難を乗り越えて来日し、日本の僧侶に正しい仏教の規律を受ける仕組みを整えた人物は誰ですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 空海 | 2. 最澄 | 3. 鑑真 | 4. 行基 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問9 律令制度のもと、唐や新羅といった大陸勢力からの攻撃に備え、九州北部の防備を固めるために東国などから派遣された兵士を何と呼びますか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 衛士 | 2. 健児 | 3. 防人 | 4. 足軽 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問10 奈良時代の都の跡などから出土する、細長い木の板に墨で文字が記された「木簡」は、当時の税制度においてどのような役割を果たしていましたか。その内容として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. 地方から都へ運ばれる租税である調や庸に付けられた荷札 | 2. 役人が地方へ派遣される際に、その身分を証明するために携帯した札 | 3. 班田収授法によって農民に分け与えられた土地の所有証明書 | 4. 大陸との貿易を行う船に積み込まれた、公式な貿易許可証 |
|-------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
- 問11 奈良時代の文化を象徴する和歌集である『万葉集』の大きな特徴を説明した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 紀貫之によって編纂された初の勅撰和歌集であり、ひらがなを用いた繊細な表現で貴族の生活が詠まれている。 | 2. 漢字の音や訓を借りて日本語を表記する「万葉仮名」が用いられ、天皇から防人、農民まで幅広い階層の歌が収められている。 | 3. 後鳥羽上皇の命によりまとめられ、武士の台頭という社会の変化を反映した力強い歌風が中心となっている。 | 4. 聖徳太子の時代から伝わる仏教の教えを、一般の人々にも分かりやすく伝えるための教訓歌が中心である。 |
|---|--|--|---|
- 問12 743年に制定された、開墾した土地の永年私有を認める法律が、その後の日本の社会制度に与えた影響として最も適切なものはどれですか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|
| 1. すべての土地と人民は国家のものであるという公地公民の原則が崩れるきっかけとなった。 | 2. 政府が農民から強制的に土地を買い上げ、すべて寺院の領地とした。 | 3. 農民の借金がすべて帳消しになり、貧富の差が解消された。 | 4. 全国の石高が統一され、土地の生産量に基づいた新しい税制が確立した。 |
|--|------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|
- 問13 聖武天皇が、都に東大寺を、全国各地に国分寺・国分尼寺を建立するなどの大規模な造営事業を次々と進めた背景にある目的や理由について、最も深く関連する説明を選んでください。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. シルクロードを通じてもたらされた唐の最新の建築技術を、民衆に見せつけることで天皇の威信を高めるため。 | 2. 地方の豪族たちの信仰を強制的に統一し、中央集権的な戸籍制度を強化するための役所として機能させるため。 | 3. 伝染病の流行や政治の対立による社会的な動揺を、仏教の力によって抑え込み、国家の平和を祈るため。 | 4. 比叡山や高野山などの山岳信仰と結びついた新しい仏教を、都市部から排除して国家の管理下に置くため。 |
|---|---|--|---|